

2025 年度 各授業学習目標・授業目標 科目名：2 年探究福祉

高等部教育目標	
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う	
探究型カリキュラム教育/学習目標	
SDGs の達成を目指し、Mastery for Service を体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける	
探究型カリキュラムにおける 5 つの学びの方針 Five Principles for Learning	
1. 自分事として	2. 社会/実践を通して
3. 知識を大事に	4. コミュニケーションを通して
5. 生徒・教員が共に	
<オーナーシップ/一人称> <PBL 型/アクション> <自ら得る知識/高める関心> <自分/他者のやりとり> <共に探究する関係性>	
上位学習目標	
【知識・技能】 ・福祉とは何かについて、自分の言葉で説明することができる	
【思考力・判断力・表現力】 ・福祉に関する様々な社会的課題について、その現状や問題点について、自身の経験や知識を元に思考、類推することができる。 ・福祉に関する様々な社会的課題について、その解決に至る道のりを論理的に思考することができる	
【学びに向かう力・人間性】 ・福祉に関する様々な社会的課題について、それらの困難に直面している人々のことを想像することができる。 ・福祉に関する様々な社会的課題について、それらの課題を解決し、社会的に弱い立場にいる人々に手を差し伸べることができる。	
下位学習目標	
【知識・技能】 ①福祉の歴史や重要なキーワードについて理解し説明することができる。 ②福祉に関連する様々な社会課題について、自分の言葉で説明することができる ③福祉に関する様々な社会課題に取り組んでいる団体や組織について、その課現状や課題について語るすることができる。	
【思考力・判断力・表現力】 ①現在の社会の様々な場面に存在する課題を知り、その影響や根本的な原因を考察することができる。 ②福祉的な見地から、様々な社会的課題を抱える人々について、必要かつ適切な支援を判断することができる。 ③データや資料を適切に使用して、自分の意見を表現することができる。	
【学びに向かう力・人間性】 ①福祉に関する様々な社会的課題について、社会的に弱い立場にいる人々に本当に必要な支援とは何かを考えることができる。 ②社会的に弱い立場にいる人々に必要な支援を行うために、社会の仕組みを変えていくことを考えることができる。	

< 1 学期 >

授業日	4/15(火)	1 学期授業回数	1 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・本講義において学ぶ内容や手法について十分に理解する		
時間 授業内容	45 分 45 分	西室先生より「探究型カリキュラム」に関する探究科目受講生全員へのオリエンテーション 本講義において、担当者の自己紹介、授業スケジュールの確認、「探究型」の学びについての補足	
評価方法	今回は特に評価をしない		
宿題指示	特に宿題はない		

授業日	4/22(火)	1 学期授業回数	2 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・「福祉」とは何かについて、自分自身の考えを言語化する。 ・「福祉」にはどのようなものがあるか、その範囲の広さを知る		
時間 授業内容	10 分 30 分 10 分 30 分 10 分	前回の振り返り、探究型の学びに関する振り返り 「福祉とは何か?」「今、自分が興味ある社会課題とはどんなものか?」をそれぞれ 400 字程度でまとめる。 それぞれが記入した内容をテキストマイニングを行い、受講生 15 名が考える福祉や社会課題の内容について全員で共有する グループを作り、「〇〇福祉」にはどのようなものがあるかできるだけ多く書き出す 「学びの記録」について書き方を説明する	
評価方法	今回は特に評価しない		
宿題指示	「学びの記録」を次回まで完成させる		

授業日	4/30(水)	1 学期授業回数	3 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・「福祉」にはどのようなものがあるか、その範囲の広さを知る ・「福祉」に関わっているものの共通点や問題点を考える		
時間 授業内容	15 分 50 分 15 分 10 分	書いてきた「学びの記録」について、各自で確認作業を行う。感想になっていないか、自分の経験から考えることができているか。グループで書いてきたもののシェアを行い、より良い「学びの記録」について考える 各グループ 20 個の「〇〇福祉」を付箋に書き、15 名全員で KJ 法を行いまとめる。 完成した「福祉マップ」を見ながら、気づいたこと等をシェアする。 次回までに完成させる「学びの記録」について説明する	
評価方法	次回提出とする「学びの記録」で評価する		
宿題指示	「学びの記録」を次回までに完成させる		

授業日	5/13(火)	1 学期授業回数	4 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・「福祉」と「憲法」、「子どもをめぐる福祉」について学びを深める		
時間 授業内容	10 分	提出する「学びの記録」について、各自がどのようなことを書いたか各グループで簡単にシェアを行う	
	40 分	「福祉の歴史」に関するプリントをグループごとに教科書を見ながら解答することで、憲法における基本的人権の尊重と福祉の考え方が密接に関連していることを理解する。	
	40 分	「子どもをめぐる福祉」に関するプリントをグループごとに教科書を見ながら解答することで、次回のフィールドスタディで訪問する「尼崎ユースセンター」の働きについて理解する。	
	10 分	次回のフィールドスタディの説明を行う	
評価方法	今回は評価を行わない		
宿題指示	フィールドスタディ当日までに、「尼崎ユースセンター」の働きについて調べまとめてくる。		

授業日	5/27(火)	1 学期授業回数	5 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・「子どもをめぐる福祉」について学びを深める ・現場で働く人々のお話を聞き、社会問題について自分の言葉で語れるようになる		
時間 授業内容	15 分	尼崎市立ユース交流センターの職員の方から、尼崎市の子ども若者政策の内容や現状についてお話を伺う	
	30 分	隣接する尼崎市立子どもの育ち支援センターの見学	
	30 分	尼崎市立ユース交流センターの見学	
	20 分	実際にセンターの利用者であった大学生とのディスカッション・質疑応答	
評価方法	次回提出とする「学びの記録」で評価する		
宿題指示	「学びの記録」を次回までに完成させる		

授業日	6/3(火)	1 学期授業回数	6 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・「高齢者をめぐる福祉」について学びを深める ・フィールドスタディで感じたこと、考えたことを自分の言葉で話せるようになる		
時間 授業内容	25 分	先週のフィールドスタディについて、各自がどのようなことを考えたか各グループでシェアを行う	
	10 分	社会問題を様々な視点（批判的な視点を含む）で考えることについての講義	
	25 分	グループを変えて、先週のフィールドスタディについて各自が考えたことを再度シェアを行う	
	20 分	「高齢者をめぐる福祉」に関するプリントをグループごとに教科書を見ながら解答することで、次回のフィールドスタディで訪問する「大阪暁明館病院」の働きについて理解する。	
	10 分	次回のフィールドスタディの説明を行う	
評価方法	今回は評価を行わない		
宿題指示	フィールドスタディ当日までに、「高齢者福祉」の現状について、教科書・プリントを用いて調べてくる。		

授業日	6/10(火)	1 学期授業回数	7 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】① 【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・「高齢者をめぐる福祉」について学びを深める ・現場で働く人々のお話を聞き、社会問題について自分の言葉で語れるようになる		
時間 授業内容	10 分	櫻井先生から、見学の流れ等について説明	
	40 分	介護老人施設あかつきの見学	
	40 分	大阪暁明館病院の検査室等の見学	
	15 分	高齢者をめぐる社会的課題についての講義・質疑応答	
評価方法	次回提出とする「学びの記録」で評価する		
宿題指示	「学びの記録」を次回までに完成させる		

授業日	6/17(火)	1 学期授業回数	8 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】① 【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・「障がい者福祉や合理的配慮」について学びを深める ・フィールドスタディで感じたこと、考えたことを自分たちで方法を考えてシェアできるようになる		
時間 授業内容	10 分	本時の目標について説明する	
	35 分	全体で 30 分という枠だけ設定し、方法は各班に任せて、前回のフィールドスタディで考えたことを共有する。	
	10 分	各班で共有した内容を全体でシェアする	
	20 分	プリントを用いて、「障がい者福祉」について理解を深める	
	15 分	次回のフィールドスタディの説明を行う	
評価方法	今回は評価を行わない		
宿題指示	フィールドスタディ当日までに、「障がい者福祉」の現状について、教科書・プリントを用いて調べてくる。		

授業日	6/24(火)	1 学期授業回数	9 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】① 【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・「障がい者福祉や合理的配慮」について学びを深める ・現場で働く人々のお話を聞き、社会問題について自分の言葉で語れるようになる		
時間 授業内容	20 分	放課後等デイサービスえびすの若松さんから、えびすの施設やサービスの内容について説明をしていただく	
	20 分	障がい者、特に発達障害を持った方々の支援の内容について話を伺う	
	25 分	「合理的配慮」については、実際の事例を用いながら班ごとにディスカッションを行う	
	15 分	各班でディスカッションした内容を共有する	
	10 分	施設内部の見学を行う	
評価方法	7/1(火)提出とする「学びの記録」で評価する		
宿題指示	「学びの記録」を 7/1(火)までに完成させる		

<2学期>

授業日	9/9(火)	2学期授業回数	1回目 / 全9回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①② 【学びに向かう力・人間性】① 本時の具体的な目標 ・「SDGs ユースアイデア 2025」に関するプレゼンテーションを行い、プレゼンテーションの方法や準備の仕方について学びを深める。		
時間 授業内容	15分 75分	1学期の復習および2学期の授業予定について説明する 4つの班について、夏休みの宿題である「SDGs ユースアイデア 2025」の応募内容についてプレゼンテーションを行う	
評価方法	生徒の相互評価票の結果より評価を行う		
宿題指示	特に宿題はない		

授業日	9/16(火)	2学期授業回数	2回目 / 全9回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①② 【学びに向かう力・人間性】① 本時の具体的な目標 ・障がい者支援の現場で働かれているスタッフの講演を聞き、「障がい者福祉」に関する課題や現状について考えをまとめる ・新しい知識を整理してインプットし、そこから次への質問を行うことができるようにする		
時間 授業内容	45分 45分	高等部卒業生でメインストリーム協会にて障がい者介護のバイトをしている河原帆乃佳さんの講演を聞く 講演内容をもとに、それぞれ質問を行い、「障がい者福祉」の課題やその解決方法についてディスカッションを行う	
評価方法	「学びの記録」にて評価を行う		
宿題指示	「学びの記録」を次回までに完成させる		

2年 「探究福祉」 学びの記録

組 名 氏 名 :

1. 内課さんの話を聞いて、資料票に答えている部分はどこですか？	2. 資料について、あなたが考えたこと・調べたことをまとめたい。
----------------------------------	----------------------------------

SDGs

16	平和と公正
17	パートナーシップ

2. 障がい者福祉(等)が社会問題には、どのような社会問題があり、どうすれば解決できると考えていますか？内課さんへの質問およびその回答からあなたの考え(意見)をまとめてください。

1. 障がい者福祉(等)が社会問題には、どのような社会問題があり、どうすれば解決できると考えていますか？内課さんへの質問およびその回答からあなたの考え(意見)をまとめてください。
 2. 障がい者福祉(等)が社会問題には、どのような社会問題があり、どうすれば解決できると考えていますか？内課さんへの質問およびその回答からあなたの考え(意見)をまとめてください。

授業日	9/25(木)	2 学期授業回数	3 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】① 本時の具体的な目標 ・ 前回の講演内容を振り返り、各自の感想を共有することで、「障がい者福祉」の問題について考えを深める ・ 各班のテーマを確定し、探究を進めるスケジュールを考える		
時間 授業内容	20 分	前回の河原さんの講演を聞いた感想を全体で共有する	
	20 分	これからの授業スケジュールや進め方について説明およびディスカッションを行う	
	20 分	各班のテーマおよびその課題解決プランのブラッシュアップを行う	
	30 分	各班がテーマとする社会課題についてレクチャーを行う準備を行う	
評価方法	今回は評価を行わない		
宿題指示	特に宿題はない		

授業日	9/30(火)	2 学期授業回数	4 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】① 本時の具体的な目標 ・ 各班のテーマおよび解決のためのアイデアを確定し、探究を進めるスケジュールを考える		
時間 授業内容	15 分	今後の授業スケジュールの説明および「フィールドスタディのためのワークシート」の解説を行う	
	75 分	各班ごとに、「福祉に関する課題についての講義」の準備、SDGs アイデアコンテスト発表パワーポイントの作成を進める	
評価方法	今回は評価を行わない		
宿題指示	特に宿題はない		

授業日	10/7(火)	2 学期授業回数	5 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】① 本時の具体的な目標 ・ 各班のテーマおよび解決のためのアイデアを確定し、探究を進めるスケジュールを考える ・ プレゼンテーションや課題に関する講義の準備を進める		
時間 授業内容	15 分	「50m 走のタイムをあげるためには？」を例にして、課題を解決するアイデアを出す（イノベーションを起こす）ワークを行う	
	45 分	各班の課題探究を進め、プレゼンテーション・課題に関する講義の準備を進める	
	30 分	3 年生の探究福祉アドバンスドと合同で授業を行い、2 年生の進み具合やプレゼンテーションの状況について 3 年生からアドバイスをもらう	
評価方法	今回は評価を行わない		
宿題指示	特に宿題はない		

授業日	10/23(木)	2 学期授業回数	6 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】① 本時の具体的な目標 ・ それぞれの班がテーマとして社会課題について、受講者への講義を行い、それぞれに学びを深める		

時間	10分	前回までの振り返り
授業内容	30分	「体験格差」班による課題の歴史や現状に関する講義
	30分	「高齢者福祉と介護者不足」班による課題の歴史や現状に関する講義
	20分	それぞれの探究を前に進める面談を随時行う
評価方法	2つの講義を聞いての学びの記録（考えたことや探究を前に進めることができるアドバイス等）で評価を行う	
宿題指示	<ul style="list-style-type: none"> ・FSのためのワークシートがまだの班は11/4までに提出する ・それぞれの探究を次に進める一手を考える 	

授業日	11/11(火)	2学期授業回数	7回目 / 全9回
本時	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
学習目標	本時の具体的な目標 <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの班がテーマとして社会課題について、受講者への講義を行い、それぞれに学びを深める 		
時間	5分	前回までの振り返り	
授業内容	35分	「障がい者支援のためのピクトグラム」班による課題の歴史や現状に関する講義	
	35分	「高齢者と子ども」班による課題の歴史や現状に関する講義	
	15分	それぞれの探究を前に進める面談を随時行う	
評価方法	2つの講義を聞いての学びの記録（考えたことや探究を前に進めることができるアドバイス等）で評価を行う		
宿題指示	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの探究において、指摘された点を中心にブラッシュアップを行う。 ・コンテストに応募する班については、その準備を行う。 		

授業日	11/18(火)	2学期授業回数	8回目 / 全9回
本時	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
学習目標	本時の具体的な目標 <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの班がテーマとして社会課題について、その解決に向けたアイデアをブラッシュアップするとともに、そのためのフィールドスタディを計画する 		
時間	10分	前回までの振り返り、およびこれからの授業スケジュールについて説明する	
授業内容	35分	それぞれの探究を前に進める面談を随時行う	
	45分	3年生「探究福祉アドバンスド」の最終発表会に出席する	
評価方法	今回は評価を行わない		
宿題指示	特に宿題はない		

授業日	11/25(火)	2学期授業回数	9回目 / 全9回
本時	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】		
学習目標	本時の具体的な目標 <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの班がテーマとして社会課題について、その解決に向けたアイデアをブラッシュアップするとともに、そのためのフィールドスタディを計画する 		
時間	10分	3学期の授業スケジュールについて説明する	
授業内容	80分	それぞれの探究を前に進める面談を随時行う	
評価方法	今回は評価を行わない		
宿題指示	次回授業までに、各班それぞれの探究を進め、次回授業にてその報告をする		

<3学期>

授業日	1/13(火)	3学期授業回数	1回目 / 全6回
本時	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
学習目標	本時の具体的な目標 ・これまでの探究の過程を振り返り、3学期および次年度に調べるべき内容をクリアにする ・		
時間	25分	3学期授業スケジュールの説明	
授業内容	65分	各班中間発表およびそれに対するフィードバックの記入	
評価方法	受講者間で相互に評価を行い、フィードバックを行う		
宿題指示	2年探究ピアティーチング、各班最終発表の準備を行う		

授業日	1/20(火)	3学期授業回数	2回目 / 全6回
本時	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
学習目標	本時の具体的な目標 ・2年探究ピアティーチングの内容をブラッシュアップさせる ・最終発表に向けて各班の内容をブラッシュアップさせる		
時間	15分	最終発表の方法やsめきり、フィードバックの方法等について説明する	
授業内容	30分	履修者全員で2年探究ピアティーチングの内容についてディスカッションを行う	
	45分	最終発表に向けて各班に面談指導を行う	
評価方法	今回は評価を行わない		
宿題指示	2年探究ピアティーチング、各班最終発表の準備を行う		

授業日	1/27(火)	3学期授業回数	3回目 / 全6回
本時	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
学習目標	本時の具体的な目標 ・2年探究ピアティーチングの内容をブラッシュアップさせる ・最終発表に向けて各班の内容をブラッシュアップさせる		
時間	10分	これまでの振り返りを行い、すべての班が共通して試行錯誤している部分についてアドバイスとなる講義を行う	
授業内容	35分	履修者全員で2年探究ピアティーチングの内容についてディスカッションを行う	
	45分	最終発表に向けて各班に面談指導を行う	
		体験格差班：シンポジウムにむけての資料作成を行う	
		高齢者班：2回のイベントで学んだことについて整理し、次回イベントの準備を行う	
		障がい者班：障がい者のためのピクトグラムのデザイン作成を進める	
		介護士班：櫻井先生とディスカッションを行う	
評価方法	今回は評価を行わない		
宿題指示	2年探究ピアティーチング、各班最終発表の準備を行う		

授業日	2/3(火)	3 学期授業回数	4 回目 / 全 6 回
本時	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
学習目標	本時の具体的な目標 ・ Mother House が国際的な課題である貧困、発展途上国の福祉支援として行っている内容を理解する。 ・ 社会的な課題に対して行動を起こす重要性や行動を起こす・起こさないの違いはどこにあるのか考える。		
時間	10 分	本日の授業の流れを説明、Mothe House という会社に関する説明を行う	
授業内容	50 分	Mothe House で働かれている岡本千裕さんから事業の内容やその理念、創業に至った経緯についてのお話を伺う	
	30 分	実際に Mother House 梅田店を訪れ、店舗の見学を行う	
評価方法	「学びの記録」で評価を行う		
宿題指示	2/13(月)までに学びの記録を完成させ、提出する		

授業日	2/17(火)	3 学期授業回数	5 回目 / 全 6 回
本時	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
学習目標	本時の具体的な目標 ・ 「探究福祉」での学びを、他の探究科目履修生に伝え、相互に探究の学びを深める。 ・ 様々な探究の学びについて知ることで、自らの探究を前に進める。		
時間	40 分	他の探究科目のプレゼンテーションを視聴する	
授業内容	40 分	「探究福祉」での 1 年間の学びについてプレゼンテーションを行う	
評価方法	「ピアティーチング評価表」で評価を行う		
宿題指示	特になし		

授業日	2/24(火)	3 学期授業回数	6 回目 / 全 6 回
本時	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】【学びに向かう力・人間性】		
学習目標	本時の具体的な目標 ・ 社会課題を解決する、社会を変えることの実例を聞き、自分たちもその担い手になれることを感じる。		
時間	30 分	特定非営利活動法人ブレンヒューマニティー代表の松本さんから、子ども食堂事業や貧困世帯を対象とした学習支援事業について、その経緯や内容についてお話を伺う	
授業内容	60 分	それぞれの事業に参加している大学生とディスカッションを行い、どのような思いでその事業をお行っているかお聞きし、「探究福祉」で考えている社会課題解決のためのプランについて意見を伺う	
評価方法	今回は特に評価を行わない		
宿題指示	3/6(金)までの 1 年間の振り返りおよび最終プレゼンテーションのフィードバックを作成する		